

PRESS RELEASE

2012年10月10日
株式会社AOKI
ORIHICAカンパニー

シャツのコラボレーション企画第18弾

ORIHICA×ドキュメンタリーフォトグラファー コラボシャツを発売！

株式会社AOKI ORIHICAカンパニー(カンパニー社長:西沢一史)は、シャツのコラボレーション企画第18弾として、イギリス出身の気鋭フォトグラファーであるアンドリュー・ビーズ氏(通称ビーザー)とコラボレーションを行い、数量限定のメンズシャツを、ORIHICA限定店舗(5店舗)とオンラインショップにて2012年10月16日(火)より発売いたします。

ORIHICAは、クリエイティブ・ディレクターであるサリーム・ダロンヴィルが中心となったコラボレーション推進プロジェクトにより、これまで国内外の様々な分野で活躍するクリエイター達とのコラボレーションに取り組んできました。中でも、「シャツ」をテーマにした本企画では、互いの感性や観点を活かした独創的で新鮮なディテールやデザインが生み出され、毎回好評を得ています。

今回は、ストリートの人々を撮るドキュメンタリー写真家として名を馳せるアンドリュー・ビーズ氏とのコラボレーションが実現。ドキュメンタリー写真家ならではの発想がちりばめられたユニークなメンズシャツが出来上がりました。

今後もORIHICAは、異業種の才能豊かなクリエイターとコラボレーションすることで、新しいアイデアや感性を表現する場をご提供すると共に、新たな価値ある商品をお客様にご提供してまいります。



ドキュメンタリー写真家
Andrew "Beezer" Beese
(アンドリュー・ビーズ 通称:ビーザー)

英国ブリストル生まれ。
ストリートの人々を撮るドキュメンタリー写真家。

現在の社会にまで影響を及ぼしている80年代の前半の社会、アートなどを記録した「ザ・ワイルド・デイズ」が高い評価を得ている。イギリスを代表する音楽誌「NME」などに写真を提供し、2009年にはブリストル・シティ・ミュージアム&アート・ギャラリーなどで展覧会を行う。

現在はロンドンに拠点を移し、世界各国で精力的に活動を続けている。

Beezer コラボレーションシャツ



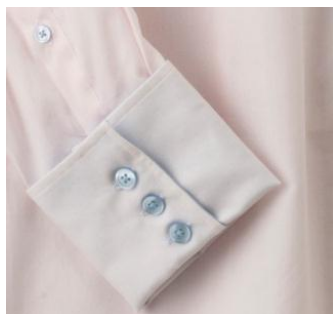
(正面)



(背面)

80年代のプリストルユースカルチャーをフィルムに焼き付けてきたビーザー氏。今回、そんな氏のこだわりは、美しいピンク色にこめられています。パンクロックが生まれた激動の80年代、当時の若者の服装は、どこにでも使える色である“黒”が定番の色として愛用されていました。今回、これに反するように氏が提唱するのが、黒に代わる新しい定番色、“ピンク”。「ピンクは愛と幸せの象徴。男性も女性も魅力的に見せてくれる。」と語るビーザー氏。指色のブルーも際立ったこのシャツは、まさに、氏の語るピンクの魅力に気付かせてくれる、着回しの良いエレガントな一枚に仕上がっています。

商品特長



バタフライカフにボタンが付いた変則的なカフス。シャイニーなブルーのサテン生地に合わせて、ブルーのボタンを採用。エレガントな中にも個性が光ります。



襟やカフス内に用いたブルーのサテン生地がアクセントに。胸と左袖に施した“B”の刺繍は、ロンドン・ジャーマンストリートで作られたビスポークシャツのような雰囲気演出。

- ・商品名: Beezer コラボレーションシャツ
- ・税込価格: ¥14,700円
- ・展開数: 50枚
- ・展開サイズ: SS、S、M、L

- ORIHICA × Beezer コラボレーションシャツ取り扱い店舗
- ORIHICAコピス吉祥寺店
- ORIHICA二子玉川ライズ・ショッピングセンター店
- ORIHICA五反田TOC店
- ORIHICA名古屋パルコ店
- ORIHICA調布パルコ店
- ORIHICAオンラインショッピング <http://onlineshop.orihica.com/>

■ 報道関係からのお問い合わせ

株式会社AOKI ORIHICAカンパニー 広報担当: 廣田香織
〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56 TEL: 045-945-5188

■ お客様(読者・視聴者)からのお問い合わせ

ホームページアドレス www.orihica.com